

第3回 府中市総合計画審議会会議録（要旨）

開催日時 平成28年10月26日（水） 午後3時30分～午後5時

開催場所 府中市役所北庁舎3階第1・2会議室

出席委員 26名（50音順）

石阪脩委員、伊藤敏春委員、岩崎稔委員、奥 真美会長、加藤雅大委員、金子弥生委員、小島壽一郎委員、佐藤新悟委員、志水清隆委員、清水勝委員、田中秀司委員、田中英樹委員、田辺十二子委員、田村智恵美委員、都留康委員、長崎益治委員、濱中重美委員、那須雅美委員、福田千夏委員、藤江昌嗣副会長、牧野正雄委員、松村祐樹委員、森本憲委員、吉野誠委員、和田光一委員、渡辺美由紀委員

欠席委員 4名（50音順）

小山有彦委員、鈴木錦治委員、田口俊夫委員、結城 亮委員

出席説明員等

町田政策総務部長、矢ヶ崎政策総務課長、板橋政策課長補佐兼総合計画担当副主幹、大木政策課主査、桜田政策課総合計画担当理事、パシフィックコンサルタンツ(株)野中氏、田中氏

傍聴者 なし

議事日程

- 1 開会
- 2 確認事項
 - (1) 第3回府中市総合計画審議会会議録（要旨）について
- 3 報告事項
 - (1) 府中市総合計画市民検討会議からの報告について
- 4 審議事項
 - (1) 後期基本計画策定の見直しの論点及び主要課題について
 - (2) 起草委員会の設置について
- 5 その他

会 議 録（要旨）

【委員紹介、資料確認】

奥会長 ただいまから、第3回府中市総合計画審議会を始めさせていただきます。まず、本日の委員の出席状況について、事務局より報告をお願い致します。

事務局 事務局より、委員の皆様の本日の出席状況を報告いたします。
（出席状況の報告）

奥会長 ありがとうございます。議題に入ります前に本日初めてご出席の委員がいらっしゃいますので自己紹介をお願いしたいと思います。那須委員、お願いいたします。

（那須委員の自己紹介）

奥会長 よろしくお願ひいたします。
次に本日の傍聴希望について事務局からご報告お願ひいたします。

事務局 本日の傍聴希望状況ですが、ご希望がございませんので本日は、傍聴者なしとなります。以上でございます。

奥会長 本日は傍聴者なしということで進めさせていただきます。
続きまして、本日の配布資料につきまして、事務局より確認をお願いいたします。

事務局 本日の配布資料についてですが、開催通知と共に事前に郵送をしております資料が5点、本日机の上に置いてあります資料が3点となっております。
（配布資料の確認・説明）

【確認事項】

奥会長 種類が多いですが、事前配布のものも含めましてお手元にございますか。それでは進めさせていただきます。次第の2 確認事項になります。「第2回府中市総合計画審議会会議録（要旨）」にいて、前回9月20日開催の会議録につきましては事前に事務局から郵送されており、各自確認していただいていると思いますが、内容で何か修正すべき点やお気付きの点がありましたら、ご指摘いただければと思います。

委員一同 （特になしとの声あり）

奥会長 特に修正は無いとのことで、このまま「第2回府中市総合計画審議会会議録（要旨）」ということで確定させていただきます。第2回府中市総合計画審議会会議録と関連資料については、市政情報公開室、中央図書館、ホームページ等で公開することにいたします。

【報告事項】

奥会長 次第3、報告事項になります。事務局から、「府中市総合計画市民検討会議」について報告をお願いいたします。

事務局 前回もご報告いたしましたが、府中市総合計画市民検討会議につきましては、7月30日に市民の方36名、市職員20名、計56名をメンバーとして、10月8日まで2か月あまりの間、全6回の会議を行い、前期基本計画の32ある基本施策のそれぞれについて5部会に分かれて「見直し論点シート」を完成していただきました。

この資料につきましては、その見直し論点シートを1冊にまとめたものでございます。

市の担当部課の考え方に対して市民の意見を加えたものですが、網掛け部分が市民会議の意見となっています。これから皆さまにご論議いただく上で大変重要な資料ですので、大部になりましたが本日ご提出したものです。

内容のポイントにつきましては、後ほどご説明する資料3-3-2前期基本計画の見直し論点に一覧表にまとめさせていただきました。

市民検討会議からの報告については以上になります。

奥会長 ただいま、「府中市総合計画市民検討会議」の審議状況について報告がありました。何か質問や意見はありますか。後で内容についてはまたご説明いただけるとの事ですので、その時にご質問いただければよろしいですか。今のご報告では市民検討会議が一通り終わって、このように報告書というかたちでまとめられたとのことですので、これを踏まえて今後基本計画の見直し作業を進めていくことになろうかと思えます。

それでは、本件については報告いただいたということで了承とさせていただきます。

【審議事項】

(1) 後期基本計画策定の見直しの論点及び主要課題について

奥会長 次に次第4、審議事項でございます。

審議事項は2つですが、まず、(1)後期基本計画策定の見直しの論点及び主要課題についてです。

前回最後に、皆様方に次回までに目を通しておいていただければとお願いした資料も合わせまして、事務局から改めて内容をご説明いただきたいと思います。

事務局 それでは審議事項に入っていただく前に、前回最後に配布いたしました資料の説明をさせていただきます。

(人口ビジョン/まち・ひと・しごと創生総合戦略、財政の概要について資料説明)

奥会長 今の内容について何かご質問などありますか。よろしいでしょうか。それでは続けてご説明をお願いします。

事務局 それでは続きまして今回郵送で事前にお送りしました資料3点、後期基本計画策定の見直しの論点及び主要課題についてご説明申し上げます。

(資料3-3-1、資料3-3-2、資料3-3-3、指標で見る前期基本計画の進捗状況(基本施策・施策)について資料説明)

奥会長 ただ今ご説明いただきました、皆様からご意見をいただきたい点としては特に資料3-3-3で第2回審議で出していただいたご意見については反映されておりますが、基本目標1の部分と全体に係る事でご意見が出ています。それ以外の部分についても今後の委員会において中身については検討していきますが、基本計画を取りまとめていくうえでの方向付けになるようなご意見、注意すべき点をいただければと思いますが、それ以外で何かございますか。

事務局 資料3-3-3につきましては、中身をすべて埋めていただきたいということではありません。本資料は、審議会において議論いただいたことや思いを漏らすことなく記載しておきたいということとともに、今後分野ごとに検討作業を進める際に、大きな考えや方向性についてお示しいただくため、このようなまとめた資料があったほうが分かりやすくなるかと思い、作成させていただいた次第です。

奥会長 空欄を埋めるということにこだわらず、今後の作業を進めていくうえで、留意すべきような観点、もしくは論点として、こういったところが抜けているのではないかとといったご意見でもよろしいので出していただければと思います。

森本委員 見直し論点シートで多少論議はされているようですが、一つ論議されていないと思うものがあります。ラグビーの世界カップや東京オリンピックパラリンピック2020や地元のスポーツ団体の関係があります。スポーツという観点は、基本的に小さなお子さんから障がい者スポーツまで、ほぼ100%「やるスポーツ」となっています。しかし、資料のなかで、「観るスポーツ」というものが論点シートの中にあります。この論点が論議されていないようです。スポーツは参加すると楽しいものです。

観客として「観るスポーツ」があっても良いと思うので、今期の策定の中に「観るスポーツ」という観点を注意点として入れておいてはというのが1点です。まちをあげて応援するという姿勢もこれから必要なのではないかと思います。

奥会長 3 - 6 - 49、「観るスポーツの振興をはかる」ということが、資料3 - 3 - 2には書いてありますが、その中身の議論はされていないようだということですね。無関心層に関心を持ってもらう意味でも、まずは観て興味を持ってもらう、さらには自分達でやるということにも繋げていければというのもありますので、今のご意見も論点として加えていただければと思います。他にありますか。

都留委員 3 - 3 - 2の前期基本計画の見直しの論点で書かれている項目は、市民検討会議の報告書の見直し論点から抽出されてきたもの、要約版ということでしょうか。

事務局 今ご質問いただいた件につきましては、ご発言いただいたとおりとなります。先程、事務局のほうの説明にもありましたように、各課で最初に作った際にまとめた論点と、市民検討会議の中で新しく出てきた論点なども入れて、3 - 3 - 2の一覧表に集約しております。

奥会長 いかがでしょうか。

濱中委員 送っていただいた資料は皆さん読んでいると思いますが、この見直し論点シートは初めて確認しました。資料3 - 3 - 3には、主要な論点となっていると思いますが、どこかでこの市民検討会議結果の見直し論点シートの説明する機会がないと、内容を確認することはできないと思います。

奥会長 前回の段階では市民検討会議が最後まで終わっていなかったので報告書自体が出来ていなかったのですが、今回は全て報告書がまとまったため、配布させていただいています。

濱中委員 今日の会議の論点としてあげるのはどちらですか。

奥会長 私の考えを申し上げますと、十分な時間がなかった中で、資料3 - 3 - 2は報告書の見直しの論点と協働の実績に向けてすべきことを抽出したものになっています。資料3 - 3 - 2の資料の中で、報告書のどの箇所から出されたのか等の疑問点やご指摘がありましたら、後日メールなどでお問い合わせいただくという事でよろしいです

か。

濱中委員 たった今この報告書を見させていただいて、一番大事な要点を書き抜いて資料3 - 3 - 2に挙げましたよというのは、進め方として不親切だと思います。

事務局 わかりにくい資料となり、申し訳ございません。本日お配りさせていただいた市民検討会議の報告書につきましては、まず市の方で現行の前期基本計画の取組状況と、前期の計画期間内でやらなければいけないこと等の洗い出しをシートの中でさせていただき、これを市民検討会議で見いただいた上でご意見をいただくという流れで作成しました。10月8日に最終回ということで市民から報告をいただいた内容がまとまりましたので、当日の配布になり申し訳ありませんが机上に出させていただきました。

事前に送付させていただいた資料3 - 3 - 2は、議論の結果を把握しておりますので、論点として掲げられている「エ 後期計画策定に向けた見直しの論点」と「オ 協働の実践に向けて」から抽出して整理したものです。内容的にはイコールなのですが、この資料3 - 3 - 2がどのような経緯で作成されたかを背景資料として、わかり易くお伝えしたいということでお示しさせていただきました。基本的には3 - 3 - 2を見ていただければ市民検討会議の検討内容の結果、そういったものがわかる様に整理させていただいています。

濱中委員 資料3 - 3 - 2、3 - 3 - 3は結構なのです。私が疑問に思っているのは、本心配られた見直し論点シートの中の「エ」と「オ」の部分についてです。「エ」については、これまで聞いてきた話かと思いますが、「オ」については、位置付けがわかりません。「エ」の内容をさらに具体化した内容ということでしょうか。

事務局 後期計画を策定していく際に検討すべきだろうというところを、市民の皆様にご提案いただいた論点です。見直しする内容等を踏まえまして、協働という視点で策定をしております。さらに協働を進めていくためにご意見をいただいたという事です。論点をあぶりだし、その解決方法とそのため何か出来ないかご意見をいただきました。「エ」のところから抽出という見方もできますが、別立てで市民の方に意見をいただいたものです。

濱中委員 「オ」の部分については、協議する時間はあるのでしょうか。

奥会長 「オ」の部分の検討をこの場でするのかということですか。見ていただくとわかりますが、「エ」のところ、後期基本計画に盛り込んでいくべき、対応していくべき論点ということで、市民と協働で進めていく上で、何かできることはないかという

観点で、整理いただいたものと考えています。そのまま後期基本計画に反映されるということではなく、その後実際に実現していくにあたって何が出来るかを「オ」のところで考えて整理したと理解しています。

岩崎委員 資料3-3-2の高齢者サービスのところですが、認知症サポーターの「要請」という漢字になっていますが、これは誤字なのか特別な意味があるのかわからなかったのですが。市民検討会議も同じ漢字になっておりますので。

事務局 市民検討会議のほうも今回進行から書記まで、全て各市民の皆様様のグループでやっていただいております。ご指摘の点につきましては、「養成」の誤字だと理解しております。大変失礼いたしました。

和田委員 子育て支援について、資料3-3-2に、保育所だけに頼らない保育サービスと書いてあります。具体的にどういうことをいっているのかの確認と、保育所については「順調」となっていますが、現実には待機者が多摩地域で一番多く、300人近い待機者がいて、本当に「順調」なののでしょうか。計画した時にはその人数だったかもしれませんが、段々膨れていく。それに対して後期どういった対応をしていくのか。保育所だけに頼らない保育サービスの具体的な内容について教えていただきたいです。

奥会長 所管課がない中でどこまでお答えいただけるのかもありますが、具体策としてどういうことが考えられるのかという事ですね。保育サービスの充実のところは3つの指標のところをまとめて順調となっていますが、保育所入所待機児童数のところは順調とは決して言えないのではというご指摘です。他の2つはいいが、という事だと思いますが。指標も全部ひとくくりで評価するというものでいいのか、というのもありますね。いかがですか。事務局でお分かりになれば所管課にも確認していただいて、後日別途で皆様に情報を提供いただくということによろしいですか。

和田委員 認証保育園や認定こども園、保育ママ制度などもある中で、それを知った上での提案かどうかを確認したいところです。

事務局 詳細なお答えについては、次回以降とさせていただきたいと考えていますが、市民検討会議は、市民の皆様からの意見が主になっており、具体的な議論まで進んでいない可能性があります。今ご指摘いただいたような手法は意見として出ていたと記憶しておりますので、確認させていただいて、改めてご報告させていただきます。

牧野委員 スポーツ環境整備ですが、3-6のところに、施設の駐車場の有料化する

ということが書いてありますが、これは既存の府中市の施設の駐車場を有料化するのか、これから民間の施設を有効活用していく中で、その施設の駐車場を有料化するというとかお聞きしたいのですが。

事務局 市民検討会議の中で議論されたもので、基本的には市の後期基本計画の策定に向けた見直し論点ということで抽出していただいております。市民の意見としましては、市の既存の施設の駐車場の有料化ということを念頭において議論されていたと認識しております。民間施設の有効活用のところは協働の実践のところでは先程も少しあげさせていただきましたが、スライドでご意見をいただいているかということと必ずしもそうではなく、別の観点での協働の実践に向けたご意見ということでご理解をいただいたほうが良いかと認識しております。

都留委員 濱中委員の指摘は当然のご指摘です。今日この資料を渡されていきなり意見をくださいということは難しいと思います。これから起草委員会が出来て、次回の審議会が1月17日に予定されていますが、どういうプロセスで濱中委員がご指摘されたようなご懸念が解消されていくのか、道筋をある程度示される方が親切だと思います。

資料3-3-2については、沢山の論点がありますが、基本目標に係るようなところはきちんと埋められるべきだと思います。それが基本的な方針なので、そこがハッキリしないと起草にできないだろうと思われまます。これからの運営の中で、どのように今のようご懸念を解消されていくのか明示されるほうがよろしいのではないのでしょうか。

事務局 濱中委員のご指摘も踏まえまして、かなりタイトなスケジュールの中で進めていただくことになってしまいますが、今回は、起草委員会が始まるまでの期間に時間がありますので、この後ご意見をいただきたいと思っております。本日このような資料をいきなり提出してしまったということがありますので、我々のほうで改めて期間等お示しをさせていただき中で、ご意見等をいただきながら進めていきたいと思っております。その後、起草委員会と審議会のキャッチボールが始まりますので、その中でも気づいた点等をいただいて、出来る限りフィードバックさせていただきたいと考えております。

奥会長 そのようなことでよろしいのでしょうか。中々十分に内容を踏まえての議論というのは難しいかもしれませんが、他に資料に基づく指摘等ありましたらお願い致します。

長崎委員 子ども・子育て関係について、どうしてもクローズアップされるのは待機児童の話です。施策については認定こども園という議論になってはいますが、実際、子ども子育て審議会で論議される中で、実態は、認定こども園という言葉だけがクローズア

アップされていますが、東京都では進んでいないという状況があります。ただ、何もやっていない訳ではなく、いろいろやっているところもあり、主要論点シートの中だけを読んでしまうとネガティブなイメージを持ってしまうので、報告のかたちを間違えると、待機児童の数字の問題だけがクローズアップされてしまいます。そこはネガティブな話にならない様をお願いしたいと思います。

もう1点、2 - 6 災害対応能力の向上のところ、東日本大震災から始まっているかと思えます。東日本大震災の消防団の対応はすばらしいですが、大規模災害についての災害対応能力の向上と災害や台風などの災害とは違って来るかと思えます。大規模災害に対応するような設備の導入、避難所の確保、また連携などは分けて論議しなくてはいけないと考えていますが、市民検討会議の中では、これらの論議は分けて検討されているのでしょうか。

事務局 市民検討会議の議論の中で、大規模災害と通常の災害と場合分けをして議論をされていたかという、明確に分けた議論はされていないと思えます。やはり市民の皆様が念頭において議論いただいていたのは大規模災害で、関東近県でもあるだろうという意識のもとでされていたと認識しております。そういった観点からの今回のご意見と考えております。

長崎委員 市民としては、大規模災害を想定した内容となっていますが、基本計画に書かれる指標としては、通常の火災の件数などとなっていると思えます。大規模災害に関する指標が設定可能なのかどうかは不明ですが。

奥会長 起草にあたって、書きぶりを留意いただきたいという点をご指摘いただいたという理解でよろしいでしょうか。

長崎委員 そうということです。

奥会長 本日の資料をお持ち帰りいただき、改めてご意見をいただくということでもよろしいでしょうか。期限については、改めて事務局からご連絡がいくということでもよろしいでしょうか。ありがとうございます。

本日出されましたご意見、また後日出していただきますご意見も踏まえまして、起草委員会の前の原案を事務局でまとめてくださるということですので、そちらにしっかりと反映していただくということをお願いしたいと思います。

(2) 起草委員会の設置について

事務局 資料3 - 4に基づきまして、府中市総合計画審議会起草委員会の設置についてご説明を申し上げます。

(資料3 - 4の資料説明)

奥会長 何かご意見はありますか。

藤江副会長 前期計画のときも、起草委員会の委員の一人として参加した経験があります。会議の公開というところで、私の経験に基づいた提案をさせていただきます。

論点を中心に議論を進めるということで、起草委員会は重要な役割だと考えています。この論点を議論するというプロセスは、今回ご覧になったように論点がたくさんある中で、ある意味で力仕事のような、作業をする部会という性格が強いです。会議の公開、非公開という面で言いますと、今回出てきた論点だけでなく、他の論点も出てくるかもしれませんし、例えば財政課のまだ世に出てきていない資料なども議論の対象となるかもしれません。

このように、作業を中心に行う役割であるということを踏まえ、今回の起草委員会も前期計画と同様に非公開で進めさせていただき、公開は審議会での議論とさせていただきたいということで、ご提案いたします。

奥会長 副会長から起草委員会の非公開についてご提案がございました。前期基本計画では非公開となっていました、どのような経緯で前期基本計画では、起草委員会を非公開にしたのかについて、事務局からも補足をお願いいたします。

事務局 前期基本計画の策定の中では、起草委員会の議事内容は必ず審議会に提案させていただいており、審議会は全て公開している、起草委員会については非公開で進めさせていただいた経緯がございました。

奥会長 起草委員会の設置および非公開についてご了承いただいたということで、よろしいでしょうか。

委員一同 (同意)

奥会長 委員長は副会長とさせていただくということとなっておりますので、藤江副会長、よろしく願いいたします。また、その他の起草委員につきましては、会長が指名することとなっております。それでは、アイウエオ順に指名させていただきます。伊藤委員、岩崎委員、金子委員、志水委員、田中秀司委員、都留委員、和田委員をお願いをさせていただきたいと考えております。また、副委員長につきましては起草委員会の委員長が指名するという事となっておりますので、藤江委員長をお願いしたいと考え

ております。

藤江副会長 今回の起草委員会の副委員長は、伊藤委員にお願いしたいと考えております。

奥会長 よろしくお願いたします。なお、今後の日程等が決まっていれば、事務局からご報告をお願いいたします。

事務局 起草委員会の会議は、第1回が12月19日(月)午後3時から、第2回は1月25日(水)午後3時からとさせていただきます。場所につきましては、市役所の会議室をご用意しております。

奥会長 最後に、その他として各委員様から何かございますか。
ないようでしたら、事務局から何かございますか。

事務局 審議会の次回の開催日につきまして、1月17日(火)午後3時半からとなります。会場は本日と同様に、第1、第2会議室となります。

また、ご連絡事項です。10月21日号の広報に記事を掲載しておりますが、審議会の中でも市民検討会議の中でも、若い世代の方がなかなかこのような会議に参画いただけないというご指摘を受けている中で、11月の市民協働推進月間に合わせ、市民協働実感イベントとして「府中若者会議」を18～40歳の市民を対象に開催したいと考えております。もし、お知り合いの方がいらっしゃいましたら、ぜひお誘いいただければと考えております。また、先着となってしまうのですが、託児も対応しております。

奥会長 今の応募数はどれくらいでしょうか。

事務局 今はまだ若干名となっております。

奥会長 まだ若干名ということですので、みなさま、ぜひお誘いください。それでは、本日は閉会させていただきます。

以上